

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
昨年はいさまの温かいご支援をいただき、  
無事議会活動ができましたこと、心より感謝申し上げます。  
さて、世界的な経済悪化が進む中、金融不安に端を発した  
企業の業績悪化や雇用不安、物価の高騰などが、  
急速に私たちの生活に暗い影を落としています。  
これまで杉並区議会における与党第一党、議長会派として、  
様々な緊急経済対策を実現してまいりましたが、  
まだまだ十分な効果が現れていません。  
一刻も早く区民の皆さまが安心して生活できるよう、  
早急に新たな対策を提案し、実現してまいります。  
本年も現場第一で、  
誠実に全力で政策実現に取り組んでまいります。  
今後とも皆さまの変わらぬご支援を  
何とぞ宜しくお願い申し上げます。



**いつでも現場主義！**

## 渡辺ふじおが提案した 緊急経済対策が実現！

区議会公明党の要望で実現した第一次緊急経済対策に続き、新たな緊急経済対策が実施されました。これには第4回定例会一般質問で渡辺ふじおが提案した政策が取り入れられています。



### 杉並区の第二次緊急経済対策

- ★ 緊急経済対策融資資金の業種枠を撤廃、全ての業種が対象に
- ★ 区内の銀行73支店に対し、融資に積極的に取り組むよう協力を求める「協力要請書」を提出
- ★ 融資に関する「土・日曜日相談窓口」の開設

※加えて、区議会公明党の提案によって、12月1日より介護保険事業者に対する無利子緊急融資も実現しました。

### 「緊急経済対策」で区民の暮らしを守れ！

～ 渡辺ふじお、第4回区議会定例会での一般質問より ～

**問** 緊急融資の審査期間が長すぎる。短縮を銀行に申し入れるべき。

**答** 融資実行までの迅速化を図るため、金融機関に対する申し入れを早急に行う。

**問** 年末を迎えるにあたり、産業融資の相談が増加する。土日開庁に合わせ、土日の相談窓口の開設を検討すべき。

**答** 専門相談員を2名増員し、対応の充実を図っている。12月からは土日も相談窓口を開設する。

**問** 保育制度の充実、福祉事務所における生活相談の強化、雇用相談体制の充実など、総合的な温かみのある対策が必要と考える。区の見解は。

**答** 庁内に関係部署からなる連絡会を設置し、土日の相談窓口の充実を図るなど、区民のセーフティネットとしての役割を果たしていく。

**問** GIS(地理情報システム)を積極的に政策形成へ有効活用すべき。

**答** 効果的に地域特性を把握して、区の政策形成に有効活用できるようにしていきたい。

